

# 第壱号議案

## 平成 21 年度 千葉県自閉症協会活動報告

### 全般的活動（会長：大屋）

1. 千葉県における自閉症、発達障害の人たちを代表する団体として活動しました。  
千葉県自閉症協会を構成する 17 市・地区自閉症協会に所属している会員総数は、22 年 4 月時点で 1,044 名です。
2. 千葉県の健康福祉、特別支援教育行政担当者と緊密に意見交換を行いました。
3. 千葉県の福祉、教育に関わる会議に委員として参加しました。  
千葉県障害のある人の相談に関する調整委員会 古屋道夫  
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例推進委員会 大屋滋  
千葉県発達障害者支援センター連絡協議会 大屋滋  
千葉県人権施策推進委員会 大屋滋  
千葉県広域特別支援連携協議会 大屋滋
4. 地区会との協力の下、千葉県自閉症協会の運営を行いました。
  - 1) 1,2 ヶ月に 1 回の頻度で、理事会を開催しました。
  - 2) 役員メーリングリストを活用して、迅速な情報と意見交換を行いました。
5. 事業部、Will クラブ事業部、総務部、広報部において、種々の事業を行いました。
6. 千葉県・市発達障害者支援センターと自閉症啓発デーちば実行委員会を組織し、自閉症啓発デー関連のイベントを実施しました。
7. 日本自閉症協会の活動へ参画しました。総会、理事会、役員連絡メーリングリストなどで、協会の活動、運営体制、組織改革について積極的に意見や要望を行いました。  
理事：白水幹久、大屋滋  
代議員：竹蓋伸六  
出版部委員：朝倉潤一、白水幹久、大屋滋、神成京美  
共済事業 ASJ 互助会給付委員長：坂本秀美 給付委員：高橋純子  
共済事業 ASJ 互助会推進委員：矢作貞代
8. 関東ブロック会議及び、メーリングリストの運営に参画しました。関東ブロック内での意見や情報の交換を行いました。
9. 他の都道府県の発達障害支援センター、医療・教育・福祉など団体の依頼を受け、講演や研修などの活動を行いました。

### 各部局活動報告

#### 事務局

1. 地区自閉症協会活動支援として、下記の行事の後援をしました。
  - 1) 市原市特連体育祭
  - 2) 千葉市自閉症協会講演会『発達の気になる子の子育て』
  - 3) 東総地区自閉症協会講演会『自閉症と発達障害～理解のために』
2. 県内の発達障害者支援団体の行事を後援し、連携をはかりました。
  - 1) 千葉県 TEACCH プログラム研究会連続セミナー

- 2) 第9回 地域生活支援フォーラム（主催：地域生活支援フォーラム実行委員会）  
『児童期からライフサイクルを通じた支援～人垣を作ろう～』
  - 3) 第2回 地域づくりフォーラム（主催：地域づくりフォーラム実行委員会）  
『地域づくりに何が必要か』
  - 4) 講演会&シンポジウム（主催：千葉県地域生活支援センター連絡協議会）  
『県民と行政が協力する地域社会』
3. JR列車の旅プレゼント参加  
22年10月10日（土）列車の旅プレゼント（主催：2009年列車の旅プレゼント実行委員会）に千葉県自閉症協会がご招待を賜り、本人24名、保護者24名が参加いたしました。台風一過の空の下、お座敷電車『ニューなのはな』に乗り、内浦山県民の森でレクリエーションを楽しみました。本イベントの中心となって活躍されました東日本旅客鉄道労働組合千葉地方本部の皆様へ、改めて御礼申し上げます。
4. 役員運営 ML の管理・運営をしました。
  5. ASC 事務所の管理を担当しました。

### 総務部

1. 日本自閉症協会「いとご」「かがやき」直送会員名簿作成と管理、及びそれに伴う千葉県地区自閉症協会との入・退会、訂正受付業務と入会金の管理。
2. 千葉県自閉症協会団体会員・支援会員の入・退会受付と会員への連絡。
3. 会員・団体の個人情報保護管理の徹底。
4. 県・国庫補助金申請事務業務。
5. 日常の金銭出納及び会計帳簿、伝票等諸証書、預金通帳の管理等金銭管理業務。  
担当者 一般会計 渡邊政志 特別会計 山村さとみ
6. 親子の旅事業の事務処理と11月23日 日帰り親子遠足（キッコーマンもの知り醤油館、野田市清水公園）の実施。

### 広報部

1. 広報誌「みち」75号を平成21年10月6日に2,650部、「みち」76号を平成22年1月30日に2,550部発行しました。
2. 千葉県自閉症協会のホームページ (<http://www.interq.or.jp/japan/aschiba/>) をアップデートし、適時の情報発信を行いました。
3. 会員用メーリングリストを管理、運営しました。

### 事業部

1. 千葉県自閉症協会講演会

平成22年2月27日（土）千葉県労働者福祉センターにおいて、講演会を開催いたしました。

テーマ：社会福祉法人「風の谷」の実践

講師：風の谷理事長 政野光廣氏

やまびこ工房施設長 中島博幸氏

参加者：36名

## 2. 成壮年自閉症課題研究会

1) 6回 (4/4、6/6、8/1、10/3、12/5、2/120) の研究懇談会を実施した。

主として「この子の記録」として記載すべき内容について話し合い取りまとめた。

参加者延べ84人 (平均14人)、成壮研参加登録者は67名 (年度末)。

2) 「この子の記録」作成の検討に役立てるため、次の講師を招き、勉強会を開催した。

①遺言書の書き方 平成21年10月3日 講師：山田俊廣氏 (市川自閉症協会会員)

②東京都自閉症協会の成年後見事業について 平成21年12月5日 講師：古野 晋一郎氏

③東総権利擁護ネットワークの取り組み 平成22年2月20日 講師：滑川里美氏

以上の活動により、「この子の記録」は、親の意向書として、成年後見の行使に際してもいろいろな面で役立つものである事を認識した。意向書だけとせず、現在・今後の支援のためと親亡き後の意向書となるように、の両方を併記することが望まれる。

これまでに検討した、「この子の記録」参考書式・記載例に、親亡き後の将来の生活予測 (本人にとって望ましいと思われる生活の仕方)、金銭計画などを書き加えて完成したい。

## Willクラブ事業部

### 1. 定例会 11回

4/20、5/18、6/22、7/13、9/7、10/5、11/16、12/7、1/18、2/15、3/15

### 2. 講演会

10/10 「LD・ADHD・アスペルガー症候群からいじめ・不登校・非行まで～今こそすべての子供に必要な教育とは?～」 講師：品川裕香 (フリージャーナリスト)

1/30 「青年期の支援を考える～学校・家庭の支援～」

講師：井上 雅彦 氏 (鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座教授)

### 3. 余暇支援

#### ① レッツゴークラブ

6/21 葛西臨海水族園

2/13 石井食品工場見学

#### ② アリスのお茶会 (女の子限定)

7/12 千葉市科学館きぼーる&カラオケ

11/1 上野公園

2/21 ディズニーランド

#### ③ 親子の旅事業

12/19～20 もちつきキャンプ (柏市 手賀の丘少年自然の家)

#### ④ 鉄道部

4/4 青梅鉄道公園

8/1～2 長野・新潟一泊企画

1/9 鉄道博物館

#### ⑤ ゲームの会

7/4、11/22、2/6

### 4. グループセッション (松戸ふれあい22にて計10回)

5/14、6/15、7/7、9/11、10/9、11/10、12/18、1/14、2/4、3/1

### 5. 家庭学習支援プロジェクト

6/8 進路座談会

7/25 夏休みの宿題お助け企画 (サッポロビール工場見学)

9/28 2/8 学習座談会、

6. 作品展  
8/25～30 第1回 Will クラブ作品展 (我孫子市けやきプラザ)
7. その他  
2/23～28 鉄道自慢展協力

### 世界自閉症啓発デーイベント

事業名：世界自閉症啓発デー I N千葉「みんな大切な仲間です」

千葉県発達障害者支援センターCASや千葉市発達障害者支援センターと「世界自閉症啓発デーちば実行委員会」をスタートさせ、下記の啓発イベントを行いました。

#### 1. 展示会

日時：平成22年4月2日（金）～3日（土） 10:00～20:00（19:00）

会場：千葉市きぼーる広場

内容：パネル展示（ASJ・ASC・ASD）・発達障害者支援センターの紹介・DVD上映

自閉症って？・支援方法の照会と支援グッズの展示

作品展（絵画・折り紙・工芸・手芸など）・ミニコンサート

#### 2. うすいまさとライブ&トークショー

日時：平成22年4月3日 14:00～16:00

会場：千葉市ビジネス支援センター会議室

#### 3. 上映会「星の国から孫ふたり～「自閉症」児の贈りもの～」

日時：平成22年2月6日（土）①11:00～ ②14:30～

会場：あびこ けやきプラザ 来場者数1,058名

#### 4. キャラバン隊「いちょう」公演

日時：平成22年3月28日（日）11:30～12:15

会場：市原市勤労会館YOUホール

#### 5. 上映会「ぼくはうみをみたくなりました」

日時：平成22年4月13日（火）10:30～

会場：市原市勤労会館YOUホール